

いわて復興だより

がんばろう！岩手 つながろう！岩手

三陸復興

第 82 号

平成 27 年 4 月 15 日号

復興に向けて歩み続ける岩手県の今を紹介します

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいております。心から感謝申し上げ、この「つながり」を大切にしていきたいと思っております。

全国的に早い桜の開花が聞かれる中、岩手県の桜もいよいよ見頃を迎え、季節の変わり目に活気づく今日この頃。復興に向けて歩み続ける岩手の今を紹介します。

第3回国連防災世界会議で「防災・復興に関する岩手県からの提言」を世界に発信

仙台市
ほか

平成 27 年 3 月 14 日（土）から 18 日（水）まで、国際的な防災戦略について議論する「第 3 回国連防災世界会議（主催：国連）」が、仙台市をメイン会場として開催されました。

この会議には、各国首脳・閣僚、国際機関代表、認証 NGO 約 6,500 人が参加。被災 4 県（青森、岩手、宮城、福島）を含めて実施されたシンポジウム等の関連事業を含めると約 15 万 6 千人が参加するなど国際的な大規模イベントとなりました。

岩手県は、防災・復興に関する提言を世界に発信することにより、世界からの支援に感謝し、世界の防災力向上に貢献するため、積極的な取組を展開しました。

具体的には、平成 27 年 3 月 16 日（月）、達増知事が、国連防災世界会議本体会議ワーキングセッション「地域リスクに取り組むコミュニティ」にスピーカーとして出席。東日本大震災津波からの教訓や、防災・復興に関する取組事例等 11 項目の提言のうち「若者・女性の活躍支援」や「地域連携型防災教育の推進」について発信しました。

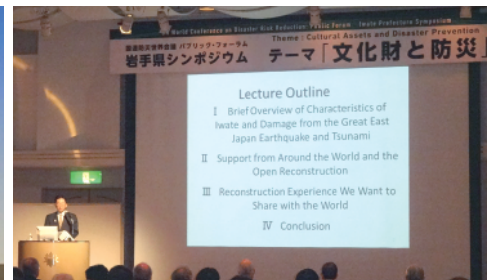
また、この会議に合わせて、岩手県では、平成 27 年 3 月 17 日（火）に「文化財と防災」をテーマにしたシンポジウムを一関市で開催した他、平成 27 年 3 月 16 日（月）から 18 日（水）にかけて、沿岸被災地などを視察するスタディツアーを実施しました。



「第 3 回国連防災世界会議」会場（仙台市）



岩手県からの提言を説明する達増知事



岩手県シンポジウム会場（一関市）

平成 27 年【第 1 回】「いわて復興ウォッチャー調査」の結果を公表しました

岩手県では、東日本大震災津波からの復興状況を定期的に把握するため、「いわて復興ウォッチャー調査」を実施しています。

これは、被災地域に居住又は就労している方々を対象に、半年に 1 回実施するものです。

今回は、平成 27 年第 1 回（平成 27 年 2 月実施）の調査結果から、主なデータを紹介します。

被災者の生活の回復に対する実感

「回復」又は「やや回復」：65.9%（前回調査：52.3%）

- ・前回調査と比べ、13.6 ポイント上回った。
- ・仮設住宅を出て災害公営住宅に移った人が多いという声がある一方、仮設住宅に住む高齢者の心のケアを求める声もあった。

詳しくは [平成 27 年【第 1 回】「いわて復興ウォッチャー調査」](#) [検索](#)

地域経済の回復に対する実感

「回復」又は「やや回復」：53.6%（前回調査：52.0%）

- ・前回調査と比べ、1.6 ポイント上回った。
- ・建設業関係の好調、水産加工業の再開を評価する声がある一方、今後の仕事量や人手不足を懸念する声もあった。

災害に強い安全なまちづくりに対する実感

「達成」又は「やや達成」：30.5%（前回調査：28.8%）

- ・前回調査と比べ、1.7 ポイント上回った。
- ・宅地等のかさ上げ工事や防潮堤工事などの進捗を評価する声がある一方、まちづくりが途上であることによる安全面の不安を感じる声もあった。

大船渡の新ご当地グルメ！

イギリスの代表料理 **フィッシュ&チップス** 待望の商品化

3.11 いちはやく来てくれたイギリスのレスキュー隊に感謝をこめて、「フィッシュ&チップス」の大船渡版ができました！

大船渡 フィッシュ & チップス [検索](#)



大船渡市

三陸だより

3月29日オープン！
ホテルフォルクローロ
三陸釜石

JR 釜石駅に隣接した、観光・復興支援・三陸の旅への新拠点がオープンしました！

フォルクローロ釜石 [検索](#)



釜石市

「3.11 東日本大震災 遠野市 後方支援資料館」が開所しました

遠野市

平成 27 年 3 月 14 日（土）、「3.11 東日本大震災 遠野市後方支援資料館（遠野市）」が開所しました。

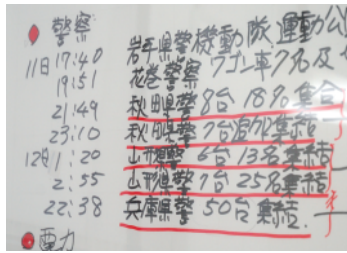
遠野市は、沿岸、内陸からともに車で 1 時間程の距離に位置し、東日本大震災津波では、後方支援活動の拠点として、重要な役割を担いました。

館内には、当時の写真や新聞記事、英訳付きの資料パネルの他、震災発生直後の混乱の中で市職員が被災情報や遠野市に集結する警察・消防・自衛隊・医療機関・救援物資等の情報を手書きした模造紙等約 300 点が展示されています。

震災前から後方支援を想定した遠野市の取組と教訓が、今後の震災への参考になると関心を集めています。



資料館に展示されているパネルの数々



混乱の中、情報が書き込まれた模造紙

被災地・三陸の復興へ向け、多くの若者が情熱を注いでいます。連載「未来のさんりくびと」では、毎号、復興への熱い想いを秘めた若者を紹介していきます。

第 36 回目は、小笠原 景子さんを紹介します。

PROFILE

釜石市唐丹町出身。

岩手県立不来方高等学校卒業後、東京都内に就職。

20 歳で釜石市に戻る。

事務職員として勤務する中、平成 27 年 2 月に釜石市で「劇団もしよこむ」を結成し、3 月 29 日に旗揚げ公演を行う。演劇を通して若者の姿を発信している。

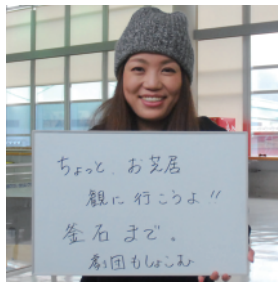
仮設住宅をテーマにした演劇に反響

高校時代から演劇を観るのが好きで、自分でも演じてみたいと思っていた小笠原さん。釜石市の市民劇場に出演し、その交流が縁で劇団を結成しました。

旗揚げ公演では「仮設住宅」をテーマに、震災から今に至る 4 年間の姉妹の心の葛藤と、前向きに進もうとする姿を演じました。

未来のさんりくびと

劇団「もしよこむ」代表
小笠原 景子
(おがさわら けいこ) さん



小笠原さんからのひと言：
ちょっと、お芝居観に行こうよ!!
釜石まで。
劇団もしよこむ

岩手県内初の認定！

山田町「まちなか再生計画」認定

山田町

平成 27 年 3 月 24 日（火）、山田町が国に申請した「まちなか再生計画」が認定されました。県内では初めての認定で、宮城県女川町に続く 2 件目となります。

「まちなか再生計画」は、東日本大震災津波で被災した地域の商店街の再生を国が支援する制度。商業施設の整備と公共施設等、周辺のみちづくりを一体となって進めるもので、認定されると補助金の交付を受けられるものです。

山田町の再生計画は、陸中山田駅東側の 3.3 ヘクタールの敷地に様々な施設をコンパクトに集積し、利便性を図ります。

建設費約 6 億 9 千万円のうち、約 7 割が復興庁の補助対象となる見通しで、平成 28 年 3 月の完成を目指しています。



「まちなか再生計画」図（提供：復興庁）

劇団員の中には、実際に被災した人や支援に来ている人もいて、劇団内でも仮設住宅をテーマにすることに議論があったそうですが、公演後、来場者から「今後も震災をテーマにした公演を続けてほしい。」「内陸や県外でも公演をしてほしい。」と期待の声も寄せられました。

劇団も心の復興のひとつ

沿岸地域の復興について「久しぶりに行ってみて「ここが変わってる」と思うことはありますが、どういうまちづくりで、どんな街になるのか、全体像として見えていないのが印象です。」と話す小笠原さん。

「釜石市にもママさんバレーや草野球、合唱団等があるように、演劇も身近に感じてほしい。釜石市が、今の若者の姿を発信できる場所であってほしいと思います。復興に一番大事なのは、住んでいる人々が前に進もうと思う気持ちなので、劇団の活動も心の復興のひとつだと思います。」

芸術・文化面での復興に期待が寄せられます。

岩手県の被害状況

平成 27 年 3 月 31 日現在

- ▶ 人的被害 死者（直接死）：4,672 人 行方不明者：1,129 人
- ▶ 建物被害（住家のみ、全半壊） 26,163 棟

被害状況等の詳細

義援金・寄付金の募集等

[いわて防災情報ポータル](#)

[検索](#)

皆様のご支援、ありがとうございます

平成 27 年 3 月 31 日現在

- ▶ 義援金受付状況 約 182 億 2,276 万円 (90,908 件)
- ▶ 寄付金受付状況 約 196 億 3,144 万円 (7,249 件)
- ▶ いわての学び希望基金受付状況 約 73 億 1,317 万円 (15,123 件)

※ 被災した子どもたちが勉強やスポーツ等に励めるよう「くらし」「まなび」の支援に使われます。

ビジュアル豊富な【いわて復興だより [Web](#)】もご覧ください!!

<http://iwate-fukkoudayori.com>

いわて復興だより 第 82 号 平成 27 年 4 月 15 日号 企画・発行：岩手県復興局復興推進課 ☎019-629-6925

いわて復興だよりバックナンバーは

[いわて復興だより](#)

[検索](#)

編集・印刷：シナプス

【次回のいわて復興だよりについて】次回は 5 月 1 日号の発行を予定しています。